

「現場クラウド for サイボウズ Office」を活用した
電子成果品作成ガイドブック（鹿児島県用）



1.はじめに

日頃より「現場クラウド for サイボウズ Office」をご利用頂き誠にありがとうございます。
鹿児島県発注工事のレベル 2 以上の電子納品では、工事帳票の成果品作成が必要です。
本資料では、鹿児島県の電子納品にあたり、成果品作成の手順をご案内いたします。
ご不明な点がございましたらお気軽にサポートセンターまでお問合せ下さい。

2.成果品作成

竣工後は、情報共有システムに登録したデータを電子納品形式で作成してダウンロードを行います。

2-1.工事情報を入力する

工事情報を入力する際は工事カルテを事前にご用意ください。

※[工事情報]をクリックします。

※工事情報の入力検査を行うに[チェック]を付けます。

CORINS(XML)、INDEXC(XML) ファイルをお持ちであれば、[参照]より読み込みが出来ます。

工事情報
プロジェクトの工事情報を編集する画面です。

適用
 キャンセル
 工事情報の入力検査を行う

CORINS(XML)、INDEXC(XML) ファイルを読み込んで表示します。

電子納品

電子納品タイプ: 国土交通省 H28.03 工事完成図書電子納品等要領

工事件名等

発注年度 * 20xx 半角数字
 工事番号 * 0000000000000001 半角英数字
 工事名称 * ○○河川維持その2工事
 工事実績システム登録番号 * 00000000001 半角英数字
 工事分野 * 河川
 工事業種 * 土木一式工事
 工期開始日 * 9998-04-01
 工期終了日 * 9999-03-31
 工事内容 * 土木一式工事

工種-工法型式 *

工種	護岸工事	工法型式	護岸工	<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>

工事情報の入力画面が表示されます。「※」が付いている項目が必須入力項目になります。

工事件名等

発注年度 * 20xx 半角数字
 工事番号 * 0000000000000001 半角英数字
 工事名称 * ○○河川維持その2工事
 工事実績システム登録番号 * 00000000001 半角英数字
 工事分野 * 河川
 工事業種 * 土木一式工事
 工期開始日 * 9998-04-01
 工期終了日 * 9999-03-31
 工事内容 * 土木一式工事

工種-工法型式 *

工種	護岸工事	工法型式	護岸工	<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>
工種		工法型式		<input type="button" value="参照"/>

住所コード 46201 半角数字 住所 鹿児島県鹿児島市
 住所コード 半角数字 住所

※工事分野、工事業種は「▼」をクリックして該当の内容を選択します。

※工期開始日、終了日は「📅」をクリックして日付を選択します。

※工種-工法形式、住所情報は「🔍参照」をクリックして該当の内容を選択します。

測地系 *	01 世界測地系 (JGD2000)	<input type="button" value="▼"/>
対象水系路線名		
現道-旧道区分	<input type="button" value="▼"/>	
対象河川コード	<input type="text" value=""/>	半角数字
左右岸上下線コード	<input type="button" value="▼"/>	
起点側測点-n	<input type="text" value=""/>	半角数字
起点側測点-m	<input type="text" value=""/>	半角数字
終点側測点-n	<input type="text" value=""/>	半角数字
終点側測点-m	<input type="text" value=""/>	半角数字
起点側距離標-n	<input type="text" value=""/>	半角数字
起点側距離標-m	<input type="text" value=""/>	半角数字
終点側距離標-n	<input type="text" value=""/>	半角数字
終点側距離標-m	<input type="text" value=""/>	半角数字
西側境界座標経度 *	9999999	半角数字
東側境界座標経度 *	9999999	半角数字
北側境界座標緯度 *	9999999	半角数字
南側境界座標緯度 *	9999999	半角数字

※ 境界座標の参考サイト: 国土地理院 [測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス](#)

※測地系は「」をクリックし「01 世界測地系」を選択します。

※境界座標は7桁の数字を入力します。北緯、南緯は頭に0を付けて桁数を7桁にします。

境界座標が不明な場合は9を8桁入力します。

※境界座標の確認は「境界座標入力支援サービス」をご利用下さい。

測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス

地図拡大

地図縮小

1点取り消し

全点取り消し

ヘルプ

緯度経度

東端: 130°32'30".3

西端: 130°32'29".2

北端: 31°35'07".0

南端: 31°35'05".7

平面直角座標

系: II系

東端: -43490.773m

西端: -43521.151m

北端: -156774.011m

南端: -156814.670m

[インデックスへ戻る](#)

発注者情報	
発注者-大分類 *	国土交通省 
発注者-中分類 *	九州地方整備局 
発注者-小分類	鹿児島国道事務所 
発注者コード *	02109127 

※発注者情報は「参照」をクリックして該当する発注機関を選択します。

受注者情報	
受注者名 *	株式会社現場サポート
受注者コード	<input type="text"/> <small>半角数字</small>

※受注者名を入力して最後に[適用]をクリックします。以上で工事情報の入力は完了です。

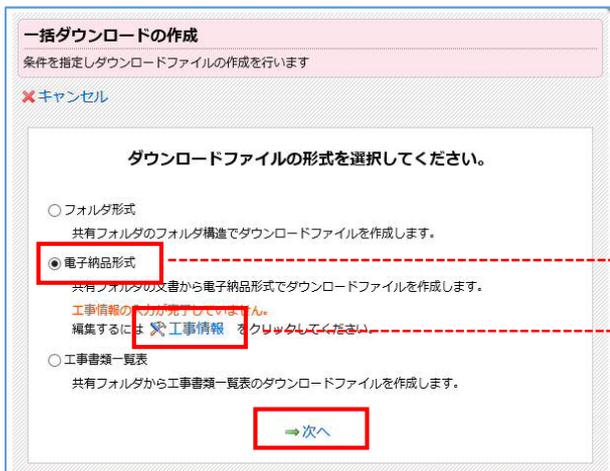
2-2.承認済みのデータを一括ダウンロードする

回覧中の書類を全て共有フォルダに整理した後、「発議の一括ダウンロード機能」より承認されたデータを一括でダウンロードします。



※ダウンロードを行う前に、「承認済み文書」内の文書は全て該当するフォルダへ移動させます。
(各フォルダ最下層へ、文書を振り分けて下さい)

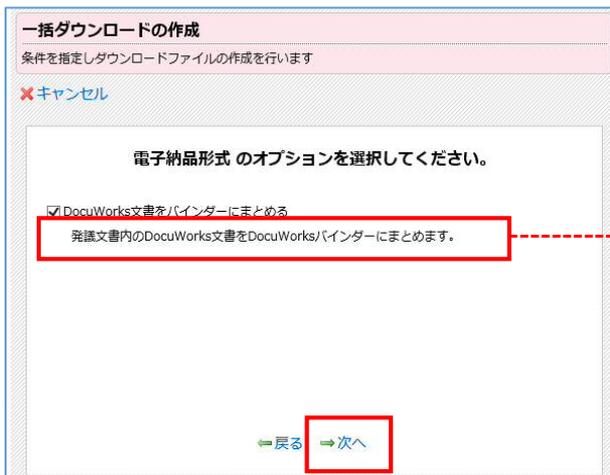
※全ての文書を移動した後、「発議の一括ダウンロード」の[作成]をクリックします。



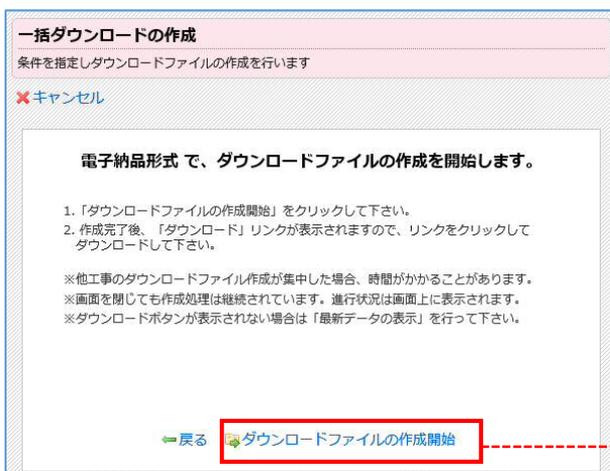
※[電子納品形式]を選択します。

工事情報の入力完了していない場合は、先に工事情報を入力します。入力方法は「2-1.工事情報を入力する」をご確認ください。

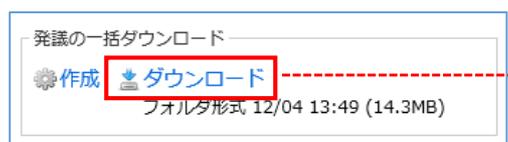
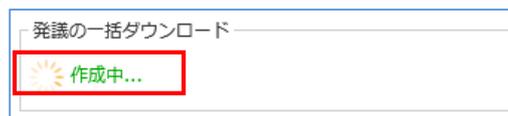
[次へ]をクリックします。



※添付ファイルに DocuWorks を登録している場合は [DocuWorks 文書をバインダーにまとめる] にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



※[ダウンロードファイルの作成開始]をクリックします。



※「作成中」から画面が変わり、作成が完了した後[ダウンロード]が表示されます。
[ダウンロード]をクリックします。



※ウインドウ上に確認画面が表示されます。
「保存」横の[▼]をクリックします



※再度確認画面が表示されます。[名前を付けて保存]をクリックし、デスクトップに保存します。

名前

media.zip

※デスクトップに「medeia.zip」といいファイルが保存されます。こちらのファイルを必ず解凍して下さい。

※解凍※

名前

media

※解凍先に「media」というフォルダが作成されます。以上でデータのダウンロードは完了です。

2-3.成果品作成ソフトに取り込む

本書では弊社の成果品作成ソフト、「現場 Office 電子納品編集ツール」への取り込み方法を記載致します。

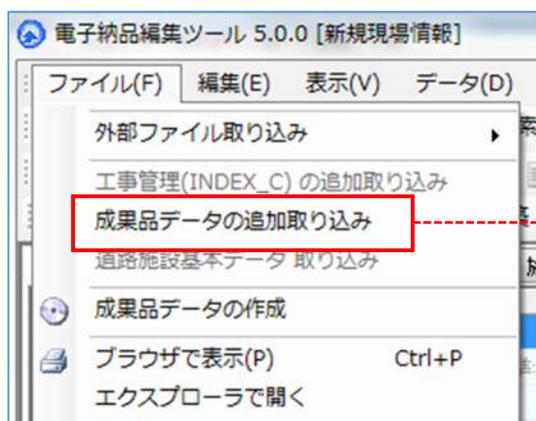
※他社成果品作成ソフトを利用の方へ

ダウンロードされた Media フォルダ内の成果品データを取り込む機能があるかと存じます。

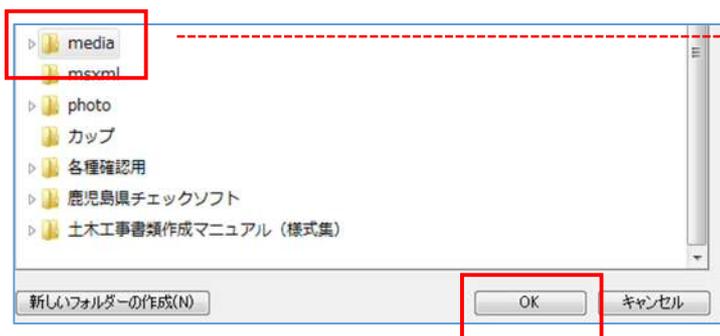
取り込み方法についての操作に関しては、ご利用ソフトのサポートセンターへお問合せ下さい。



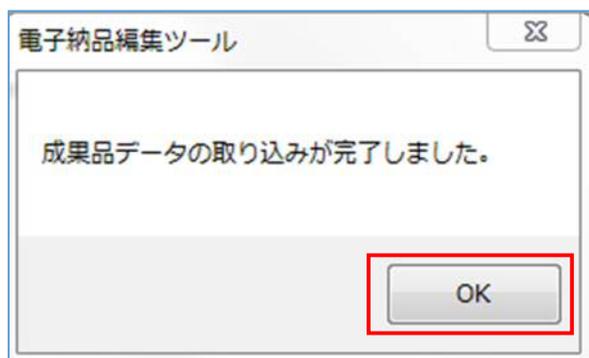
※現場ポータルを起動し、
電子納品編集ツールを起動します。



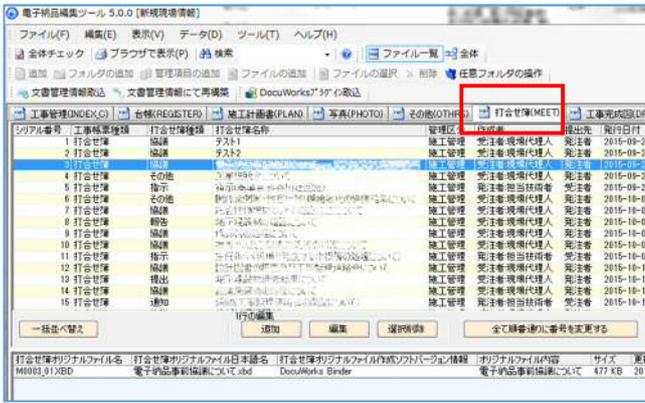
※ファイルを開き、[成果品データの追加取り込み]を
クリックします。
media 内のデータ取り込みを開始します。



※media フォルダを選択し、
[OK]をクリックします。



※完了の通知が出ます。[OK]をクリックします。



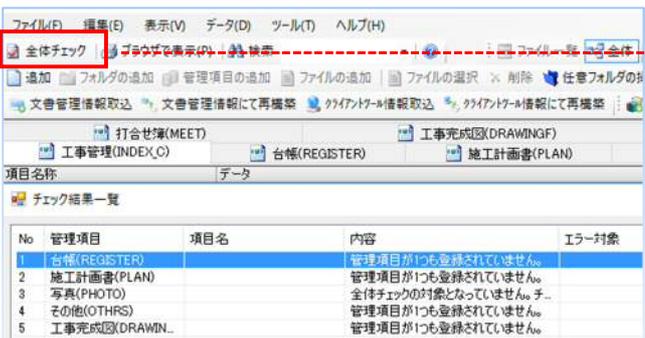
※打ち合わせ簿(MEET)フォルダの中に
文書が取り込まれているか確認します。



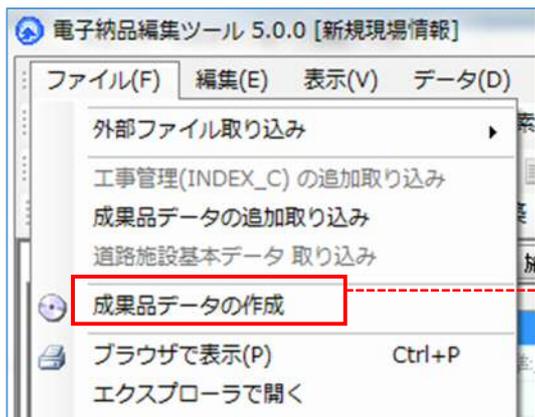
※工事情報が取り込まれているか確認します。
青く表示されている項目は必須事項です。

2-4.成果品データを作成する

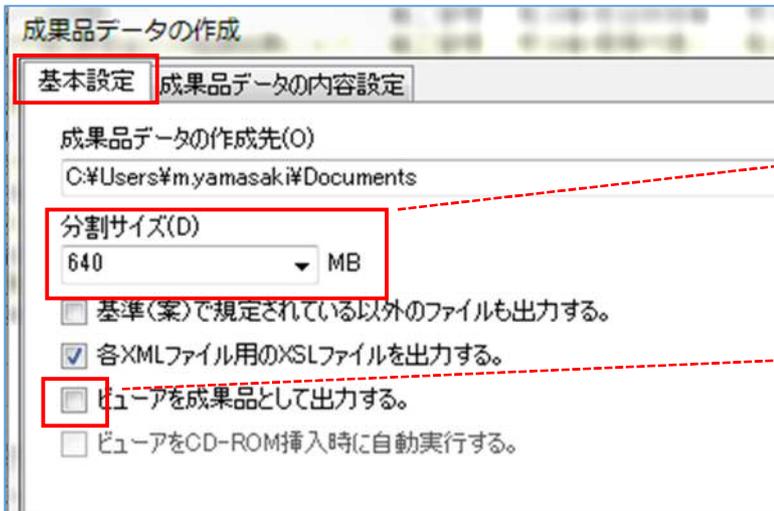
作成前に事前に全体チェックを行った後、作成します。



※全体チェックをクリックするとチェック結果一覧が表示されます。
エラー対象が表示された際は、修正を行って下さい。



※ファイルを開き、
成果品データの作成をクリックします。



※基本設定のタブをクリックします。
成果品の分割サイズを指定します。

CD の場合：640MB

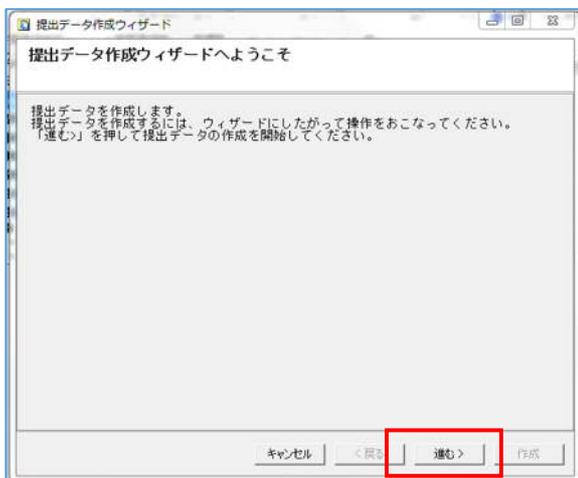
DVD の場合：4700MB

※ビューアを成果品として出力する必要がある場合は、こちらの項目にチェックを入れます。



※成果品データの内容設定タブを選択し、[全て]を選択します。

※[作成開始]をクリックし、成果品データを作成します。



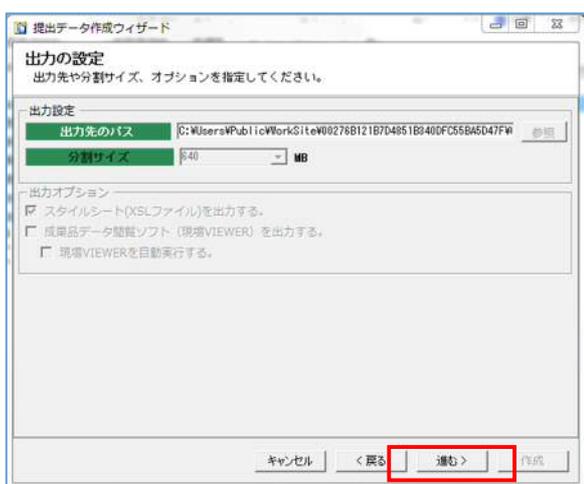
※提出データウィザードが立ち上がります。
[進む]をクリックします。



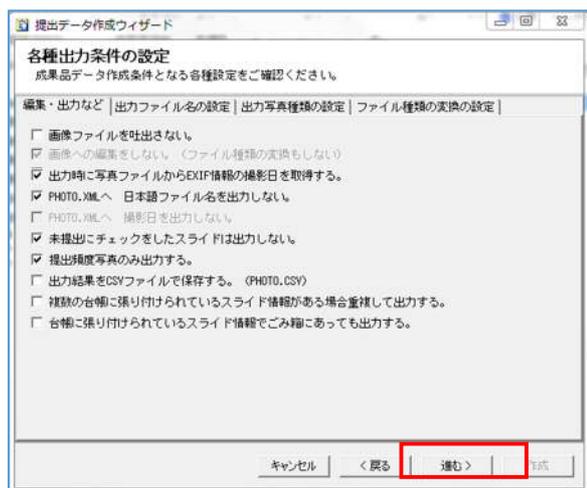
※提出データ出力形式の選択が出てきます。
基準案に間違いがないか確認し、[進む]をクリックします。



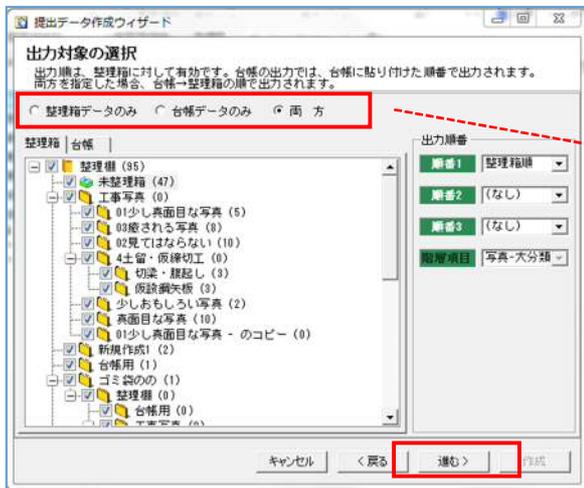
※提出データのXML内容の選択と設定が出てきます。
[進む]をクリックします。



※出力の設定が出てきます。
[進む]をクリックします。



※各種出力条件の設定が出てきます。
設定を確認し、
[進む]をクリックします。

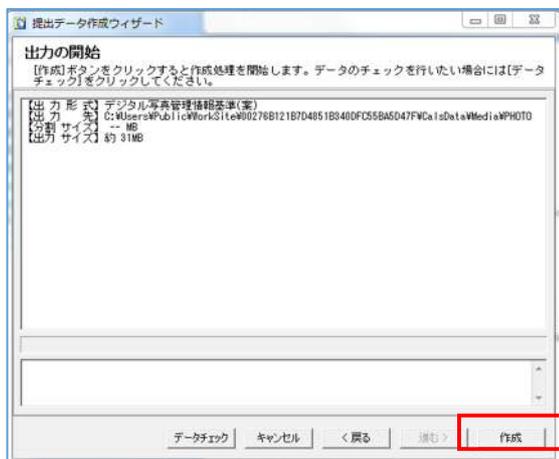


※各種出力条件の設定が出てきます。
[進む]をクリックします。

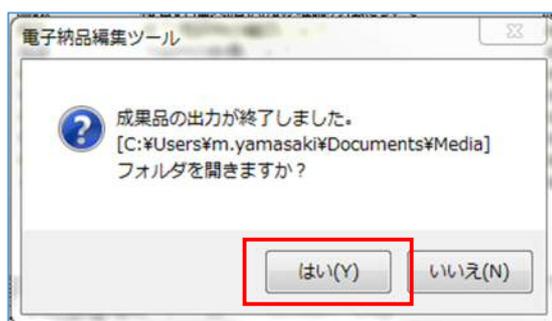
整理箱データのみ：チェックが入っている整理箱内の
スライド情報を成果品として
作成します。

台帳データのみ：チェックが入っている台帳内の
スライド情報を成果品として
作成します。

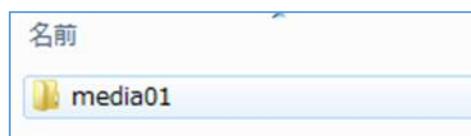
両方：写真管理ツール内のスライド情報を成果品として
作成します。不要な整理箱がある場合は
チェックを外して下さい。



※出力の開始が出てきます。
[作成]をクリックします。



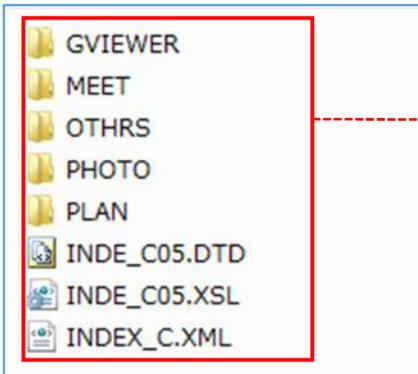
※完了の通知が出ます。
[はい]をクリックします。



※media01 フォルダが作成されていることを確認します。
以上で成果品データの作成は完了です。

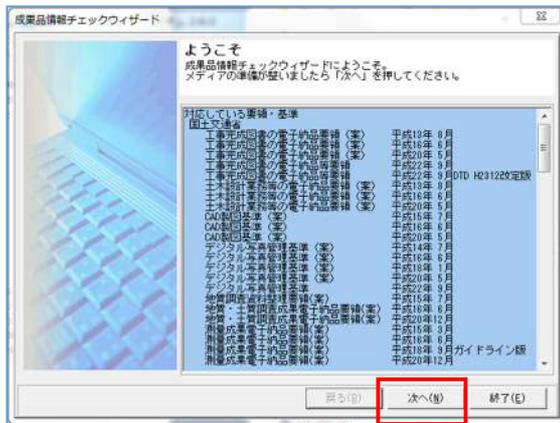
3.成果品データチェック

ダウンロードした電子納品データは、鹿児島県の最新バージョンの電子納品チェックシステムでチェックを行い、エラーが無いことを確認します。

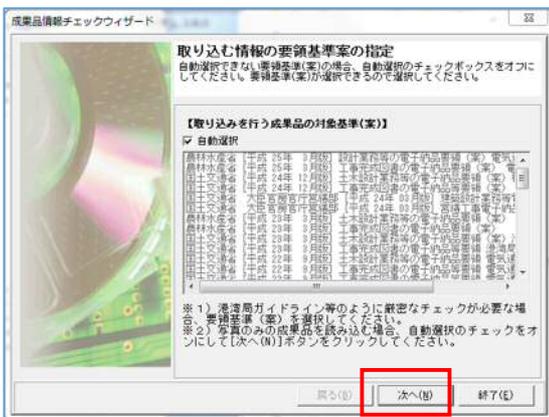


※media01 のフォルダ内に成果品データが格納されています。こちらのデータをチェックシステムでチェックして下さい。

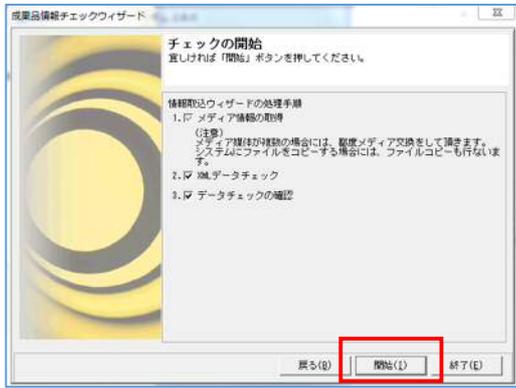
※情報共有システムを利用した場合は PLAN のフォルダは作成されません。施工計画書、施工体系図は MEET フォルダに格納されます。



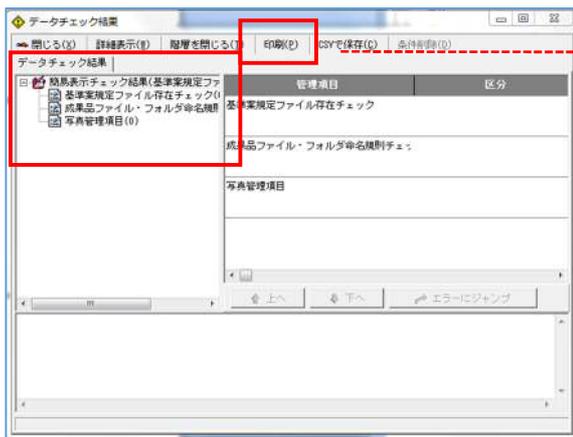
チェックシステムを起動し、[次へ]をクリックします。



※[参照]をクリックし、
成果品データの INDEX_C.XML を選択します。
電気設備=INDEX_EC.XML
機械設備=INDEX_MC.XML



※[開始]をクリックします。



※チェック結果が表示されます。
正常に終了した場合は[印刷]をクリックして
チェックレポートを印刷します。

※エラーが検出された場合はサポートセンター
へお問い合わせ下さい。

以上で、電子成果品の作成は完了です。